

デュアル膜厚計 DT-156

校正
対応



鉄にも非鉄にも使える両用型！ 素地を自動判別して切替可能な ハンディタイプ膜厚計。

- 鉄 (Fe) か非鉄 (NFe) を自動判定
- 膜厚測定範囲：0 ~ 1250 μ m
- USB 経由でパソコンとデータ通信可能
- 平均値／最大／最小値／標準偏差の測定モード
- 自動電源 OFF、かんたん校正機能
- バックライト機能つき

	非磁性塗膜・絶縁性皮膜	絶縁性皮膜
被膜	樹脂塗膜・プラスチック・ラッカー樹脂・ゴム・エナメル・亜鉛・ホーロー・ガラス・クロム・スズ・銅・アルミ・ニッケルを除くメッキ・金属箔など	陽極酸化皮膜・アルマイト層・ゴム・プラスチック・エナメル・ラッカー・樹脂塗膜ライニング層・インキ・ホーロー・ガラス
素地	磁性金属(鉄・銅・フェライト系ステンレス18Cr系430・450等) SUSに関しては、加工によってムラ(磁性を帯びる所、帯びない所)のある場合があります測定不要の場合あり。ステンレス304は、測定できません。	非磁性金属(アルミニウム・真ちゅう・銅・オーステナイト系ステンレス316・316Lなど) アルミ/非磁性金属の素地の上のメッキ(金属)膜厚計測はできません。

主な用途

- 自動車の塗装やペイント作業の品質チェックに
- 事故車の判定、塗装仕上げの品質、再塗装の有無を簡単に判定可能



仕様

型番	DT-156	
探触子タイプ	F (電磁誘導式)	N (渦電流式)
計測範囲	0 ~ 1250 μ m (0 ~ 49.21mils)	
精度	0 ~ 850 μ m	$\pm 3\% + 1\mu$ m
	850 ~ 1250 μ m	+5%
分解能	0.1 μ m (0 ~ 50 μ m)	
	1 μ m (50 ~ 850 μ m)	
	0.01 μ m (850 ~ 1250 μ m)	
最小凸面曲率半径	1.5mm	3mm
最小計測領域半径	7mm	5mm
最小素地厚	0.5mm	0.3mm
使用環境	0 ~ 40 $^{\circ}$ C、20 ~ 80%RH (結露なきこと)	
電源	アルカリ単4電池 (1.5V) $\times 2$ 本	
サイズ	H110 \times W50 \times D23 mm / 115g (電池を含む)	
付属品	取扱説明書、テスト用電池、校正標準片セット、専用ソフトウェア CD-ROM、USB ケーブル、キャリングケース	

● 販売価格については、お問い合わせください。

カタログ上の注意 ●掲載商品の仕様および外観は、改良のため予告なく変更される場合があります。 ●本カタログに使用している画像は、機能をわかりやすくご理解いただくためのイメージ図も含まれております。実際の動作中の表示とは異なる場合もありますのでご注意ください。 ●実際の色とは、印刷の関係で少し異なる場合があります。

測定器の総合商社
株式会社 佐藤商事
SATO SHOUJI INC.

〒211-0063 川崎市中原区小杉町 1-403 武蔵小杉タワープレイス 5 階

☎(044) 738-0622

FAX : 044-738-0623

ホームページ : <http://www.ureruzo.com/>

測定器販売のサトテック : <http://satotech.com/>